

《Japan Tariff Association》

関税 メールプレス

(No. 737) 2024. 7. 22 発行元：日本関税協会 長崎支部

TEL:095-825-0557

Fax:095-825-1748

<https://www.kanzei.or.jp/nagasaki/>



2024年6月及び上半期の貿易概況〔速報〕



(資料提供：長崎税関)

2024年6月

全国の貿易概況

2024年6月分の貿易額は、輸出は半導体等製造装置、非鉄金属等が増加し、9兆2,086億円と対前年同月比+5.4%の増加(7ヵ月連続の増加)となった。

また、輸入は電算機類(含周辺機器)、原動機等が増加し、8兆9,846億円と対前年同月比3.2%の増加(3ヵ月連続の増加)となった。

その結果、差引額は2,240億円の黒字(3ヵ月ぶりの黒字)となった。

長崎税関管内の貿易概況

< 輸出:5ヵ月連続のプラス >

船舶類、鉄鋼などが減少したものの、一般機械、金属製品などが増加したことにより、5ヵ月連続のプラス

391億93百万円(前年同月比+4.0%)

< 輸入:2ヵ月ぶりのプラス >

飼料、魚介類及び同調製品などが減少したものの、鉱物性燃料、穀物及び同調製品などが増加したことにより、2ヵ月ぶりのプラス

2,274億96百万円(前年同月比10.6%)

2024年上半期

全国の貿易概況

2024年上半期分の貿易額は、輸出は自動車、半導体等製造装置等が増加し、51兆5,169億円と対前年同期比+8.8%の増加(7期連続の増加)となった。

また、輸入は電算機類(含周辺機器)、航空機類等が増加し、54兆7,514億円と対前年同期比+0.8%の増加(2期ぶりの増加)となった。

その結果、差引額は3兆2,345億円の赤字(6期連続の赤字)となった。

長崎税関管内の貿易概況

＜ 輸出:4期ぶりのプラス ＞

一般機械、科学光学機器などが減少したものの、船舶類、化学製品などが増加したことにより、4期ぶりのプラス

2,189億87百万円(前年同期比18.2%)

＜ 輸入:2期連続のマイナス ＞

再輸入品、船舶類などが増加したものの、鉱物性燃料、穀物及び同調製品などが減少したことにより、2期連続のマイナス

1兆3,222億97百万円(前年同期比▲3.6%)

◎長崎税関管内港別貿易額[2024年6月及び上半期]

※前年同月(期)比10%以上の増減があったものは青字(増加)、赤字(減少)で表示(単位:百万円)

区 分	輸 出				輸 入			
	6月分	前年同月比	2024年上半期	前年同期比	6月分	前年同月比	2024年上半期	前年同期比
管内合計	39,193	104.0%	218,987	118.2%	227,496	110.6%	1,322,297	96.4%
長 崎	8,016	103.5%	54,903	144.6%	4,317	50.8%	24,189	55.3%
長崎空港	—	—	5	全増	87	25.3%	330	47.0%
佐世保	5,145	35.2%	49,414	84.9%	25,007	165.1%	128,229	71.9%
三 池	16,267	2.1倍	62,356	136.3%	3,988	146.0%	24,571	106.3%
八 代	2,286	160.2%	12,310	129.9%	7,474	122.4%	39,634	89.5%
熊 本	1,804	105.1%	8,456	93.6%	1,539	124.1%	10,030	131.6%
三 角	711	137.0%	3,628	143.8%	61	4.2倍	16,315	49.1%
水 俣	38	100.1%	200	65.7%	607	32.5%	7,897	85.0%
熊本空港	1	全増	54	全増	—	—	4	全増
鹿 児 島	387	65.0%	1,928	83.4%	165,894	110.2%	947,239	105.2%
鹿児島空港	16	128.6%	94	139.1%	163	全増	5,272	175.7%
志 布 志	2,914	125.0%	15,786	126.2%	16,520	98.5%	102,873	92.6%
川 内	1,595	166.2%	9,806	143.1%	1,688	80.8%	13,187	107.5%
枕 崎	14	22.6%	47	24.8%	151	42.2%	2,529	60.4%

※長崎港には松島港を含む。 ※佐世保港には松浦港及び福島港を含む。 ※鹿児島港には喜入港を含む。